

お忙しくても、約 2 分間で読めます

山内公認会計士事務所

ハートフル・ワード (心からの言葉)

TEL 098-868-6895
FAX 098-863-1495

経営者への活きた言葉

徳目を体した「真実の人」づくり 柳生 耕一平 敵信 (柳生新陰流兵法第 22 世宗家)

1. 柳生新陰流という剣術には映画や小説で有名だが、この教えが「真実の人」づくりにあることはあまり知られていない、柳生新陰流の特徴は、次の三つの言葉で表わすことができます。(1)性自然(2)転(3)真実の人 一つ目の「性自然」とは、水が上から下に流れるように大自然の運行法則に従うことで、そこから派生して「刀身一致」「心身一如」という教えが生まれました。刀と身体、心と身体がバラバラであっては、本当の力が発揮できない。30%の心の品格の人が70%の技をこなすことには無理があります。
2. 二つ目の「転」。これは中国の兵法書「三略」にある「敵によって転化し、先立たず、敵に従う」から取った言葉です。つまり敵と相対した時、無闇に打ち込むことはせず、相手の出方によって変化し、相手の先に立たず、相手に従っていく。そうすれば勝つべくして勝つという教えです。
3. 三つ目の「真実の人」です。基本の技は広く教えてよいが、あるレベルの技は、その弟子の人柄を見極めて真実の人にのみ教えよ、というのです。「仁義礼智信」も「温良恭儉讓」(温かみ、素直さ、恭しさ、控え目、他人を立てること)は、ともに「論語」にある言葉で当流の掟、人材育成の指針となっています。これらの徳目を体した真実の人でなくては新陰流の奥義を極めることはできないし、また真実の人でない人に安易に技を伝授するのは危険である。
(参考:「致知」2014年3月号)

経営者のための危機管理

問われるネット社会

1. 誰でもいつでも気軽にインターネット上に苦情やマイナス情報を発信できる中で、従来のやり方ではとても対応できない時代になっている。企業に損害を与えかねない個人の口コミやつぶやきは、企業の信頼性、業績、採用、株価とあらゆる面に悪影響を及ぼすが、軽視して放っておく企業が多い。単なる個人の書き込みやつぶやきだからと放っておくとネット炎上を引き起こし、マスコミに取り上げられ、社会問題へと発展する。
2. 炎上だけでも昨年は約 500 件、検索で上位に上がってくるネガティブな情報となると、ほぼ 10 社に 1 社という驚くべき数字である。その原因の一つに、ユーザーが友達とコミュニケーションをとるように遊び感覚で社会に発信している点が挙げられる。
(参考:「週刊東洋経済」:2014年1月11日号)

経営者のための経済学

ビルオーナーに変化が出た銀座のビル

1. 東京・銀座の目抜き通りに面したティファニー銀座本店ビル。昨年 10 月、このビルをソフトバンクの孫正義社長が購入したことが明らかになった。その額は 320 億円。坪当たり 1 億 5000 万円に達した。このティファニービルの入札をめぐるのは、水面下で日本とアジアの富豪たちが激しい火花を散らしていた。海外勢は、カザフスタンのファンドのほか、中国本土、そして台湾の富裕層などが挙がっていたとされる。
2. これまで銀座の物件は、時に富裕層のインナーサークルとしても機能する慶應義塾大学のOB組織、三田会の人脈で売買されることも多かった。が、「高く買ってくれるなら誰でもいい」と言い放つビルオーナー出てきているという。
(参考:「週刊ダイヤモンド」2014年1月18日号)

古典に学ぶ

無為と作為

(解説) 知識を万能とする考えを、学問に志す者は日々に強めていく。だが、「道」にのっとる者は日々に弱めていく。弱め弱めた窮極に無為の境地がひらけてくる。無為の境地に到達すれば、そのはたらきは自在である。無為があつてこそ、人民の心を掌握して天下を治めることができるのだ。作為によって天下を治めようとしてもそれは不可能である。

(参考: 奥平卓・大村益夫訳「老子・列子」: 徳間書店)